



名古屋 YWCA 第 36 回 天皇制問題を考える 2.11 集会

日本と韓国の「慰安婦」問題と家父長制

講師：山下英愛

立命館大学非常勤講師

女性学がご専門の山下英愛さんは、長年、韓国と日本の「慰安婦」問題に取り組んでこられました。この問題に対する両国の運動や政府の対応、「慰安婦」問題に対する認識などについて研究しながら、両国社会の家父長制がいまも根深く人々の考え方や生活に浸み込んでいることに気づかれたそうです。講演では、韓国と日本の家父長制の違いと共通点、「慰安所」制度と家父長制とのつながり、また、「慰安婦」問題の中で日本人の「慰安婦」のことが触れられてこなかった理由などについて語っていただき、私たちが暮らす日本社会の天皇制的家父長制について考えるきっかけにしたいと思います。

日時：2010年2月11日(木)
13:30～16:00

場所：名古屋 YWCA ビッグスペース

参加費：1000円

- * 託児をご希望の方は 1 週間前までにお申し込み下さい。(有料)
- * 視覚に障がいをお持ちの方や高齢者の方で、地下鉄栄駅までお迎えをご希望の方はお申し出ください。



地下鉄栄駅5番出口から徒歩2分
愛知芸術文化センター向い

<<講師プロフィール>>

山下 英愛(ヤマシタ ヨンエ)

東京生まれ。日本人の母と在日朝鮮人の父との間に生まれる。津田塾大学国際関係学科卒業、同大学院を経て、韓国の梨花女子大学大学院女性学学科で学ぶ。90年代の韓国で、日本軍「慰安婦」問題解決運動の活動に参加。最近では韓国ドラマに関する講演なども行っている。

著書に、『ナショナリズムの狭間から—「慰安婦」問題へのもう一つの視座』(明石書店、2008)、翻訳書に、韓国女性ホットライン連合編『韓国女性人権運動史』(明石書店、2004年7月)、権仁淑『韓国の軍事文化とジェンダー』(御茶の水書房、2006年11月)、チョン・ギョンア『まんが「慰安婦」レポート 1』(明石書店、2007年)がある。

主催：名古屋 YWCA 運営委員会
お問合せ：〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3
TEL：052-961-7707 FAX：052-961-7719
Mail：yyy@nagoya-ywca.or.jp

担当：松村・小川